

企業名：           参天製薬          

レポート名：   Santen Report 2022  

#### 1. この会社が目指している将来の姿が理解できるか

当社は「天機に参与する」という基本理念・「Happiness with Vision」という World Vision のもと、2030 年とその先に向けた中長期の価値創造ストーリーを示している。

「世界中の技術や組織・人材をつなぎ、『見る』を通じて人々の幸せを実現する Social Innovator を目指している」と掲げていた。“目の健康に関する社会課題の解決”を目指しているだけでなく、それによって“世界中の人々が Best Vision Experience を得て幸福な人生を実現する”という人々の幸せを参天製薬の価値創造として見据えていることが良く理解できた。

また現在市場の大部分(65%)が日本であるが、目標は「世界中」と掲げている。この Santen Report の中でも地域別の戦略と現在の状況が詳しく記述されており、漠然と「世界」と言うのではなく、それぞれの地域の特性・人材・ニーズに合わせた商品・サービスを提供しようと試みていることがうかがえる。

#### 2. この会社の現在の競争優位性が理解できるか

当社は 2015 年より他業務を別の製薬会社に売却し、経営資源を眼科領域に集中させた眼科のスペシャリティ・カンパニーとなった。国内医療用眼科薬で圧倒的なシェアを誇る。お客さんのニーズを第一の視点として考え、それに合わせて行われてきた研究開発・サービス提供、そして長年にわたって築いてきた医療界や患者からの信頼は参天製薬の最大の強みであると感じた。

#### 3. その競争優位性に持続性があるかどうか理解できるか

「ニーズに合わせる」という姿勢は、海外へ市場を広げるにあたって、非常に優位に働くと考えられる。Santen Report の中で地域別戦略が掲げられており、顧客ニーズの違いだけでなく、自然環境や、教育機会・人材育成の充実度によって、提供の仕方を変えていることがわかる。

また、当社は社員の性別・国籍・職歴・年齢における多様性を重要視していることがうかがえる。この社員の多様性・多様な視点は、参天製薬が世界へ市場を広げ、かつニーズにきめ細やかに対応する上でプラスに働いていると感じた。

#### 4. この会社で自身の人的資本の価値向上を達成できると思うか

組織化され、かつ丁寧な教育、そして社員の多様性は自身の人的資本の価値の向上に

つながると感じた。様々な国籍の人が会社の運営を担い、障がい者雇用にも積極的であることが読み取れ、多様な従業員の中で互いに認め合い、自分らしく働けるということが想像できる。

#### 5. 報告書のよかった点はどこか、どのような改善余地があるか

役員 생각이綴られていることは、会社の目指す大きな道だけではなく、一人一人の熱い 생각이表れていて会社の良さがよく見えるものであり良かった。

具体的な事業の説明について、文字が多く理解しづらかったので、写真がもっとあればよいと思った。